

RICOH Digital Signage

視聴データ計測サービス
ログ内容・分析テンプレート
マニュアル

RICOH
imagine. change.

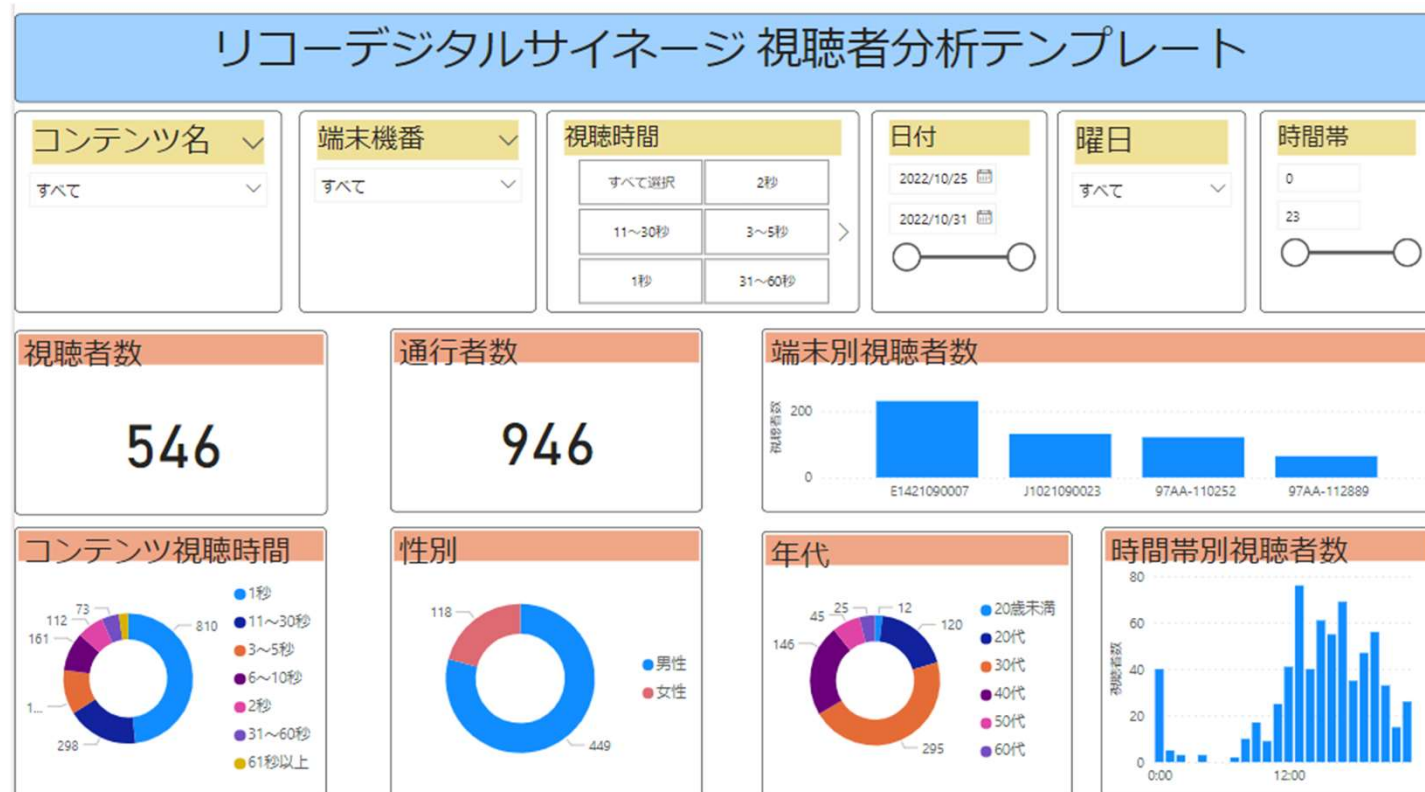
株式会社リコー

視聴データ計測サービス用 分析テンプレート

PowerBIテンプレートを活用することで、取得したログを簡単に可視化が可能です。



取得した顔認識ログ、人物カウントログをPowerBIに読み込ませることで、コンテンツごとの視聴者データを分析できます。



視聴データ分析用PowerBIテンプレート イメージ

PowerBIテンプレートご利用にあたって、事前にMicrosoft Power BI Desktopのダウンロードが必要となります。下記URLよりダウンロード可能です。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=58494>

顔認識ログ仕様

顔認識ログの仕様をご説明します。

ヘッダー	備考		
端末管理番号	STB/電子POP自身の端末管理番号	コンテンツID	その時に放映されていたコンテンツID 何も流れていなかった場合は「0」になる
機番	STB/電子POP自身の機番		
端末名	STB/電子POP自身の端末名	コンテンツ名	放映時のコンテンツ名（コンテンツIDと一意に定まるもの） 広告コンテンツと緊急情報コンテンツに関してはコンテンツ名ではなく、「広告コンテンツ（ID:xxx）」、「緊急情報コンテンツ（ID:xxx）」という形で記録する
フォルダ名	STB/電子POPが格納されているフォルダ名。 階層構造の場合、> で区切って表示される		
ログ日付	yyyy/mm/dd 日毎で送信するのでファイルの内の値は基本的には同一値	コンテンツ形式	コンテンツを表すタイプの数値 0：動画、2：タッチコンテンツ、3：静止画、63：THETA静止画、50：デイリーコンテンツ（動画）、53：デイリーコンテンツ（静止画）、7：Webコンテンツ（URL指定）、9：Webコンテンツ（ZIPファイルアップロード）、10：Instagramコンテンツ 何も流れていなかった場合は空白になる
顔認識開始日時	顔認識を開始した時刻		
顔認識終了日時	顔認識が終了した時刻		
顔認識時間	顔認識終了時刻 - 顔認識開始時刻	放映中顔認識開始時刻	コンテンツ放映中の顔認識開始時刻 放映がなかった場合は顔認識開始時刻と同一
年齢	年齢		
性別	プラスが女性、マイナスが男性	放映中顔認識終了時刻	コンテンツ放映中の顔認識終了時刻 放映がなかった場合は顔認識終了時刻と同一
マスク状態	1000：マスク無し、1001：マスクOK、1002：マスクNG-鼻マスク		
人物ID	人物を識別するために内部で持つID	放映中顔認識時間	そのコンテンツが放映中の顔認識時間（秒） 放映中顔認識終了時刻 - 放映中顔認識開始時刻
コンテンツ種別	どの種別のコンテンツであるかを判定するための数値 1：通常コンテンツ（広告以外）、2：広告コンテンツ 3：緊急情報全画面、0：何も流れていなかった場合		

（サンプル）顔認識ログ

端末管理番号	機番	端末名	フォルダ名	ログ日付	顔認識開始日時	顔認識終了日時	顔認識時間	年齢	性別	マスク状態	人物ID	コンテンツ種別	コンテンツID	コンテンツ名	コンテンツ形式	放映中顔認識開始時刻	放映中顔認識終了時刻	放映中顔認識時間
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:35	2023/5/18 14:35	0	65	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 14:35	2023/5/18 14:35	0
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:35	2023/5/18 14:38	181	57	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 14:35	2023/5/18 14:38	181
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:36	2023/5/18 14:36	1	46	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 14:36	2023/5/18 14:36	1
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:39	2023/5/18 14:40	45	44	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 14:39	2023/5/18 14:40	45
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:40	2023/5/18 14:40	1	47	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 14:40	2023/5/18 14:40	1
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:29	2023/5/18 15:29	1	44	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 15:29	2023/5/18 15:29	1
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:34	2023/5/18 15:35	98	44	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 15:34	2023/5/18 15:34	18
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:34	2023/5/18 15:35	98	44	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 15:34	2023/5/18 15:34	27
PA21:	E142109C	E142109C	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:34	2023/5/18 15:35	98	44	-1	1000	16843881	1	2830	オフィスコンテ	0	2023/5/18 15:34	2023/5/18 15:35	28

人物カウントログ仕様

人物カウントログの仕様をご説明します。

ヘッダー	備考
端末管理番号	STB自身の端末管理番号
機番	STB自身の機番
端末名	STB/電子POP自身の端末名
フォルダ名	STB/電子POPが格納されているフォルダ名。 階層構造の場合、> で区切って表示される
ログ日付	データ取得日（yyyy/mm/dd）
認識日時	データ取得日時（データ取得日付+データ取得時間）
人物カウンター	新規で認識した人物を連番でカウントしていく
人物ID	人物を識別するために内部で持つID 顔認識ログの内部IDと整合性があるもの

（サンプル）人物カウントログ

端末管理番号	機番	端末名	フォルダ名	ログ日付	認識日時	人物カウンター	人物ID
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:35	3	1684388113781_3
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:35	1	1684388113781_1
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:35	2	1684388113781_2
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:36	4	1684388113781_4
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 14:39	5	1684388113781_5
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:29	6	1684388113781_6
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:34	7	1684388113781_7
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:34	8	1684388113781_8
PA21:	E142109	E142109	テスト > 本社	2023/5/18	2023/5/18 15:35	9	1684388113781_9

■ 視聴データ計測サービス用 分析テンプレート 事前準備

分析テンプレートを利用するための事前準備手順をご説明します。

〈事前準備〉

1. PowerBI Desktopのダウンロード

以下URLより、Microsoft Power BI Desktopのダウンロードを行う。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=58494>

2. 視聴データ計測サービス 分析テンプレートのダウンロード

以下URLより、視聴データ計測サービス 分析テンプレートのダウンロードを行う。

https://documents.signage.ricoh/manual/rds_data_measurement_template.pbix

3. 顔認識ログ、人物カウントログを保管するフォルダをそれぞれ作成する

PC上の任意の場所に、顔認識ログ・人物カウントログを保管するためのフォルダを作成する。

(フォルダ名例) 顔認識ログ : faceログ保管用、人物カウントログ : peoplecountログ保管用

4. 読み込ませたい顔認識ログ・人物カウントログを、3で作成した各フォルダに保管

取得した顔認識ログ、人物カウントログをダウンロードする。

Zipフォルダでダウンロードされたログを展開し、各フォルダに移動する。

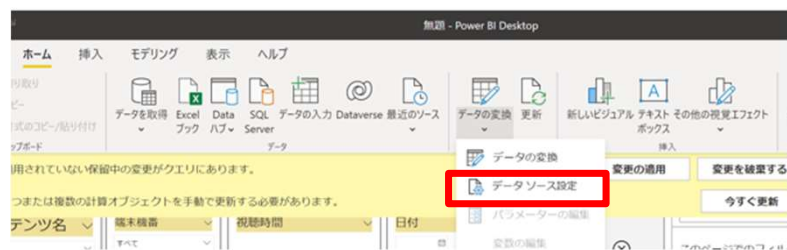
ログのダウンロード方法は、操作マニュアル（配信スケジュール管理編）P24「各種ログをダウンロードする」を参照。

※出力形式は、「全てのログを1つのファイルにまとめて～」、「端末ごとにファイルを出力する」のどちらでも構いません。

マニュアルリンク : https://documents.signage.ricoh/manual/ds_operating_manual_s.pdf

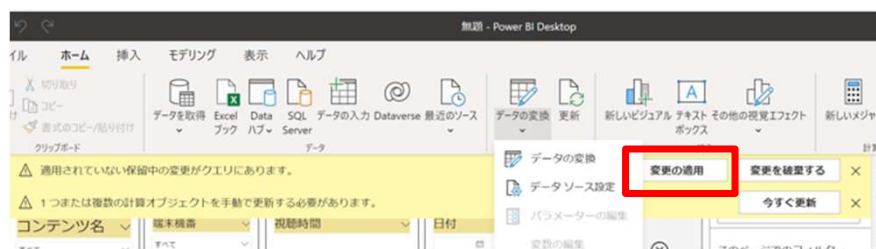
視聴データ計測サービス用 分析テンプレート 初期設定

分析テンプレートを利用するための初期設定手順をご説明します。



分析テンプレートを起動し、
[データの変換]より、[データソース設定]を選択

①[ソースの変更] → ②[参照]より読み込ませたいフォルダを選択し、③[OK] を
選択する操作を、顔認識ログ保管用フォルダと人物カウントログ保管用フォルダの2回分行う。
どちらのログフォルダについてもデータソース設定の変更が完了したら、⑤[閉じる]を選択。



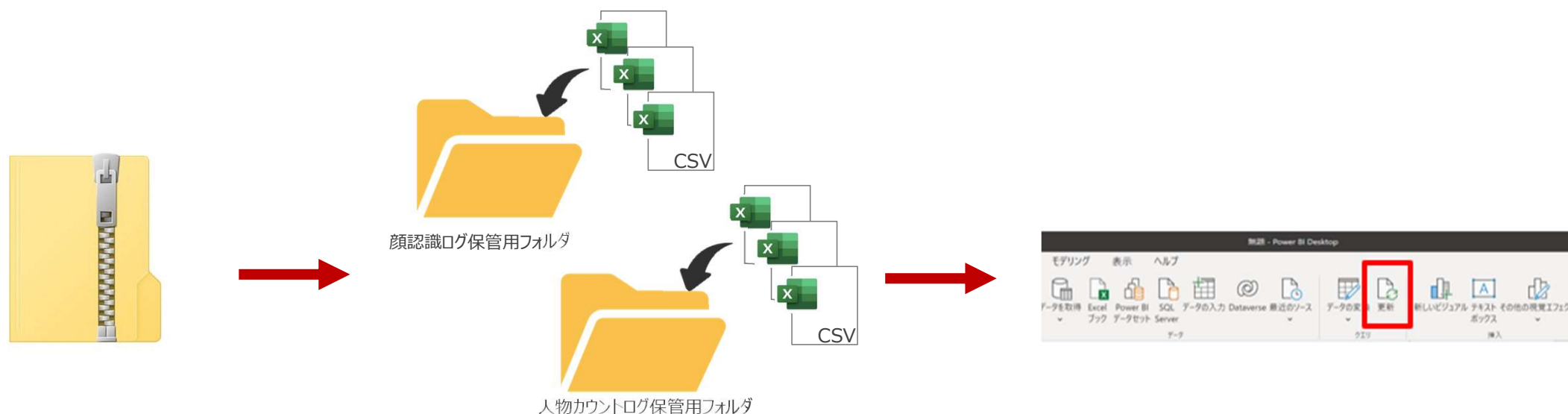
ポップアップの[変更の適用]を選択し、更新が完了すると、フォルダに保
管されたログデータが反映された状態のテンプレートが閲覧可能となる。



分析テンプレート起動時に上記のポップが表示された場合は、[閉じる]を選択。

■ 視聴データ計測サービス用 分析テンプレート 更新方法

分析テンプレートを利用するための初期設定完了後、データを更新する方法をご説明します。



サインページ管理画面のダッシュボードから、顔認識ログ・人物カウントログそれぞれをzipフォルダでダウンロードする。

ダウンロードしたzipフォルダを展開し、初期設定〈事前準備〉2で作成した各フォルダにログを移動する。

フォルダへのログ追加が完了したら、分析テンプレートを起動し、ホームタブの「更新」ボタンをクリックする。

RICOH
imagine. change.